

児童発達支援事業評価集計結果の報告について

日頃より、にじいろキッズらいふ篠ノ井北の活動に、ご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。ご協力頂きました保護者向けの事業所評価の集計結果をご報告いたします。

※特に「どちらともいえない」のご回答が多い項目を抜粋しましたので、表とあわせてご確認ください。

「環境・体制整備」

- 3、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか
どちらともいえない2
- ・賃貸物件ということもありバリアフリー化には程遠いのが現実です。来年度は篠ノ井北から児童発達支援事業を分離し、新たな場所でバリアフリー化を目指していきます。

「適切な支援の提供」

- 8、保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか
どちらともいえない2
- ・今年度は法人内の清野保育園と青池保育園と交流してきましたが、曜日によっては参加できない日があったかと思われまます。来年度も引き続き交流していきたいと思ひます。

「保護者への説明等」

- 14、父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか
どちらともいえない3
- ・保護者会がありませんので、状況に合わせて個別に対応させていただいています。
今後、保護者間の連携の希望がありましたら、何らかの形で交流の場を設けたいと思ひます。

「非常時等の対応」

- 15、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか
どちらともいえない2
- ・緊急時に対応マニュアルは作成してありますが、保護者さんには詳細など周知していない状態です。
今後は特に水害に対しての対応が重要となりますので周知していきたいと思ひています。

保護者の皆様、大変お忙しい中、事業所評価にご協力いただきありがとうございました。職員体制を整えて皆様の満足していただく事業所にしていきたく思ひっておりますので今後ともよろしくお願ひ致します。